特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び 入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。 (税・配送料込み)

令和6年 (2024年) **11**月 R 日 (全)

No. 16255 1部377円(税込み)

発 行 所

一般社団法人 発明推 淮 協 会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虚ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001 [電話]03-3502-5493

発明推進協会ウェブサイト https://www.jiii.or.jp

B 次

☆ラテンアメリカにおける商標保護 (2) … (1)

☆オンライン知的財産セミナー (戦略的AI特許明細書作成のポイント) (8)

ラテンアメリカにおける商票保護(2)

オハム・ブルリッチ・フランツバウム法律事務所(Oiam Bullrich Flanzbaum)

弁護士 ラケル・フランツバウム (Raquel Flanzbaum)

訳者:高橋雄一郎法律事務所/高橋林アンドパートナーズ

弁理士 望月尚子

はじめに

第1回では、ラテンアメリカにおける3つの主 要な経済ブロックの成り立ちと各経済ブロックの 加盟国、これらの地域における共通基準、すなわち アンデス共同体に属する決定486とメルコスールの 知的財産に関する協定、DR CAFTA (Dominican Republic-Central America FTA) (米国・中米・ド ミニカ共和国自由貿易協定)がもたらす各経済ブ

ロック加盟国への影響について述べた。ラテンアメ リカにおいて商標の適切な保護を得るためには、こ れらの経済ブロックの地域的な連携・統合、そして これらの共通基準の国内法への適用状況は考慮する べき重要事項であることを述べた。

次に、マドリッド協定1について触れなければ、 ラテンアメリカにおける商標保護の完全な概要を説 明することはできないであろう。第2回では、マド



弁理士法人

Asamura

長 弁理士 金 弘 男貴 晴 弁理士 上村 大 塚 克 彦 一久 弁理十 司之登 金 森 野 裕 郎 弁理士 弁理士 浅 へ裕博 橋 本山中田 Ш 弁理十 弁理十 北 亮 中 弁理十 弁理十 野 裕 水 官 $\dot{\blacksquare}$ 祐 字平 菊宮 史 弁理十 弁理士 間 修 渉 弁理十 合 幸 弁理士 太白 学 弁理士 **大日方** 弁理士 **畑 中** \blacksquare 顕 幸 弁理士

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー17F 電話: 03-6840-1536(代)

asamura@asamura.jp www.asamura.jp

相談役 弁理士 浅 弁理十 Ш 亀 岡 生 弁理十 麻 弁理士 削 理 弁理十 ⊞ 誠 弁理十 太佳子弘 原 中国弁護士 鄭 中 弁理士 弁理士 池 \blacksquare 幸

Ψ

弁理十

本田 義卓晶尋由 光宏啓統里 弁理十 見宮藤 岩 弁理士 松 弁理十 弁理十 伊 弁理十 趙 俊 弁理十 伊 志 次 弁理士 望 月 良 弁理士 林

浅村法律事務所 ASAMURA LAW OFFICES

電話: 03-6840-1535(代) law@asamura.jp www.asamuralaw.jp

所長 葬護主 浅 村 昌 弘 群魔主後 藤晴 男 弁護士 松 川 直 樹

弁護士 和田研史